

『PCA会計DX』『経理じまんDX』 バージョン1.0、リビジョン4.00 プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

HOS200421

※『PCA Client-API』や他のカスタマイズ(アドオン)プログラムをご利用のお客様は、アップデート後のカスタマイズプログラムの動作への影響について、事前にご確認ください。

動作に問題ないことを確認後、アップデートを実行してください。

■互換性に関する変更点の有無について

◇データ領域の更新について

データ領域のバージョンを「7.00」に更新しました。

以下のデータ構造を変更しました。

- ・配賦基準
- ・配賦基準内容
- ・配賦パターン
- ・配賦先情報
- ・配賦元情報
- ・自動仕訳内容
- ・会社基本情報
- ・日次発生データ
- ・入出金仕訳設定
- ・ファイル受入パターン
- ・補助科目(結合)
- ・仕訳配賦
- ・仕訳データ
- ・仕訳ヘッダー
- ・勘定科目
- ・一覧表出力パターン内容
- ・マスター履歴
- ・過年度実績データ
- ・進捗状況
- ・受入仕訳ログ
- ・受入仕訳設定
- ・予約伝票内容
- ・予約科目・補助
- ・試算表編集情報

以下のテーブルを追加しました。

- ・振込対象科目
- ・企業グループ構成情報キャッシュ
- ・合算受入セグメントパターン
- ・取引先
- ・セグメント1
- ・セグメント2
- ・セグメント3
- ・セグメント設定

下記のマスターについて、新規領域作成時に登録するデータを変更しました。

- ・勘定科目
- ・自動仕訳

◇APIの変更について

以下のデータ構造を拡張したため、エンティティバージョンを更新しました。

- ・仕訳伝票(エンティティバージョン「500」)

以下のデータ構造を変更しました。

- ・会社基本情報(エンティティバージョン「600」)
- ・勘定科目(エンティティバージョン「200」)
- ・補助科目(エンティティバージョン「300」)
- ・税区分(エンティティバージョン「300」)
- ・仕訳チェックリスト(エンティティバージョン「600」)
- ・仕訳帳(エンティティバージョン「600」)
- ・元帳(エンティティバージョン「600」)
- ・試算表(エンティティバージョン「300」)

仕訳伝票の作成・修正時に例外エラーを追加しました。

◇汎用データの変更について

以下のデータレイアウトを変更しました。

- ・会社基本情報(Ver9)
- ・勘定科目(Ver6)
- ・期首残高(Ver6)
- ・自動仕訳(Ver7)
- ・予約伝票(Ver7)
- ・部門配賦基準(Ver6)
- ・配賦パターン(Ver7)
- ・仕訳データ(Ver7)
- ・過年度実績

■主な機能強化・仕様変更点

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。

※ご利用のシステムにより、一部ご利用になれない機能があります。

◇サブスクリプション対応

サブスクリプション契約によってPCA製品を利用できるように対応しました。

サブスクリプション製品、およびクラウド製品は、セットアップを一本化し、契約したライセンスに応じて切り替えられるように対応しました。

◇《重要》出力帳票の汎用データレイアウト変更

※『PCA会計DXシリーズ』から仕訳データ以外の汎用データを外部ソフトで受け入れている場合、受け入れ側ソフトの改修が必要となる場合があります。

※「仕訳検索修正」・「仕訳伝票発行・チェックリスト」・「仕訳帳」については旧レイアウトの選択も可能です。

◇「消費税申告書・付表」における「消費税の軽減税率制度に関する申告書等の様式の制定について」の一部改正に対応

- ・旧税率が適用された取引がない場合の消費税申告書の計算方法
- ・消費税付表1-1及び付表4-1の注意書きの追加

◇「電子申告」における対応添付書類の追加

「国税関係手続に係る電子委任状」を添付できるように対応しました。

◇集計条件の画面レイアウト変更

以下の処理にて集計条件の画面レイアウトを変更しました。

総勘定元帳、現金出納帳、預金出納帳、補助元帳、補助科目残高一覧表、部門別残高一覧表、合計残高試算表、科目別摘要別明細表、補助科目別摘要別明細表、摘要計算書、月次推移表、部門別月次推移表、補助科目残高月次推移表

◇高DPI対応

高解像度モニタ（4Kモニタなど）使用時の文字サイズ拡大表示に対応しました。

以上